

「造船の島のアイデアソン」に参加しました。

10月17日（土）・18日（日）に、大崎上島町商工会主催の「造船の島のアイデアソン」に大崎海星高校一年生の岡本彩夏さん・久保岡さん，二年生の白井君・蒔田さんが参加しました。アイデアソンとは「ある特定のテーマについて多様性のあるメンバーが集まり，対話や議論を通じて，新たなアイデア創出やアクションプランの構築などを短期間で行うイベント」です。

今回は東京大学・九州大学など島外の大学生や若者，大崎海星高校の生徒ほか島内の学生や若者が大崎上島の造船業の魅力の伝え方をテーマに調査，交流，議論をしてアイデアを発表しました。



大崎海星高校の生徒4人は大学生たちとチームを組み，初日は実際に島内の造船所を巡り「造船業が子どものなりたい職業ナンバー1になるにはどうしたら良いか」などのテーマに関して視察を行いました。二日目は大崎産業会館において審査員や来場者を前にしてプレゼンテーションを行いました。